

〈結果〉

○平常時(表1)

日付	10月12日	10月13日	10月14日	10月15日	10月26日	10月27日	10月28日	10月29日
所要時間	1分11秒	2分24秒	2分7秒	5分7秒	4分30秒	1分47秒	2分20秒	2分24秒
人数	59人	65人	64人	82人	83人	69人	64人	90人
買われた個数	120個	161個	146個	180個	179個	137個	126個	190個

○モバイルオーダー使用(表2)

日付	11月9日	11月10日	11月11日	11月12日	11月16日	11月17日	11月18日	11月19日
所要時間	1分	1分6秒	56秒	1分20秒	1分1秒	1分	59秒	52秒
人数	78人	61人	72人	62人	78人	80人	74人	73人
買われた個数	151 (16)	132(8)	148(9)	122(10)	175(10)	147(7)	158(2)	203(33)

※()内はモバイルオーダー注文数

- ①モバイルオーダーを使用することで所要時間が短縮された
- ②モバイルオーダーの利用者が少なかった
- ③人数と唐揚げが買われた個数に差は出なかった

〈今後の課題と考察〉

〈考察〉

表1と表2の所要時間を比較するとモバイルオーダーを使用している表2の方が列に並ぶ必要がなくなったため所要時間が短縮したと思われる。しかし、表2の注文数を見ると、モバイルオーダーを使用している人はほとんどいなかったことが表から分かる。

〈課題〉

唐揚げを購入している人に調査をしたところ、モバイルオーダーを使用しなかった理由として、

「注文後の流れが分からない」「注文時間締め切りまでに購入するか決めていない」などの意見があがった。

今後より多くの生徒に使用してもらうためには以下のことが上げられる。

- ①注文後の受け取り方法などがわからない→各クラスに注文後の流れが分かる紙を配布する
- ②締め切り時間までに買うか決めていない→締め切りまでに購入すると利用者が得するようなことを導入する